

使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同きょうどうの教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、

願わくは御名をあがめさせたまえ。

御国をきたらせたまえ。

御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。

我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、

我らの罪をも赦したまえ。

我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄とは、

限りなく汝のものなればなり。アーメン

初めて礼拝に参加なさる方への御案内

- ・教会の礼拝は、信者だけのものではありません。どなたでも、いつでも参加できます。
- ・礼拝は、「見えない神と対面するとき」です。砕かれた自分を携えて礼拝に臨みましょう。
- ・礼拝では、イエス・キリストを証言する聖書を読み、その聖書を説き明かす説教が行なわれます。イエス・キリストの御言葉と生きる姿を通して、私たち自身の生きる道を尋ねましょう。
- ・礼拝では、讃美歌を歌い、祈ります。これらは神への信頼を表し、また神の恵みに応えて感謝を捧げるものです。
- ・礼拝では、自分自身をささげて神に従う献身のしるしとして、献金を捧げます。今は、献身のしるしとして捧げる事は難しいと感じる方が、神への感謝のしるしとして捧げることもまた礼拝に相応しいことです。人の目や金額の大小を思わず、心のままにお捧げ下さることは、神と人へと仕えて生きる新しい歩みの第一歩となるはずです。



←礼拝ライブはフェイスブックから

週報はホームページにも掲載→



礼 拝 毎日曜午前10:10より
日曜学校 毎日曜午前9:30より
祈り会 毎水曜午前10:30より
午後6:30より(今週は6:00より)

*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



週 報

2021. 11. 21.

「さあ、しっかり立って、主があなたたちの目の前でされる偉大な御業を見なさい。今は小麦の刈り入れの時期ではないか。しかし、わたしが主に呼び求めると、主は雷と雨とを下される。それを見てあなたたちは、自分たちのために王を求めて主の御前に犯した悪の大きかったことを知り、悟りなさい。」

(サムエル記上 12:16~20)

日本キリスト教会

札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15

電 話 (011) 811-6838

送金には、郵便局から振替口座をご利用ください。
振替: 02790-7-9082
口座名義: 日本キリスト教会札幌豊平教会

メール toyohirachurch@jcom.home.ne.jp
HP <https://www.ccjtoyohira.com/>
北海道中会ホームページ <http://nikki-hokkaido.net/>

2021年11月21日 No.47
聖霊降臨日第27主日

司式 長老 大和田眞理子

招きの言葉：イザヤ55：8～9

■主は、言われる。私の思いは、あなたたちの思いと異なり、私の道は、あなたたちの道と異なる、と。天が地を高く超えているように、主の思いは私の思いを、主の道は私の道を、高く超えている。

讃美歌 21-28 奏楽 川名祐紀子

聖書 使徒言行録13：21-23 (新p239)

祈り

説教 「権力を治める力は」 牧師 稲生義裕

讃美歌 21-357

聖餐

讃美歌 21-81 (1, 3節)

信仰告白 使徒信条 (裏面に)

献金

主の祈り

頌栄 21-24

祝祷

アーメン三唱

後奏 (聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙祷を)

きょうの聖書

21 後に人々が王を求めたので、神は四十年の間、ベニヤミン族の者で、キシユの子サウルをお与えになり

22 それからまた、サウルを退けてダビデを王の位につけ、彼について次のように宣言なさいました。『わたしは、エッサイの子でわたしの心に適う者、ダビデを見いだした。彼はわたしの思うところをすべて行う。』

23 神は約束に従って、このダビデの子孫からイスラエルに救い主イエスを送ってくださったのです。

《2021度主題》

『他者と共に、他者のために～食でつながる心と命～』

聖書 創世記1：28

神は彼らを祝福して言われた。

「産めよ、増えよ、地に満ちよ。地を従わせよ。海の魚、空の鳥、地の上を這う生き物を全て支配せよ」

本日礼拝後

・11:30～13:45 教会修養会 軽食あり (黙食)

今週の集会

・22日(月)10:30 絵手紙G

・23日(火)10:00～第71回日本キリスト教会大会
13:00～16:00 靖国神社問題北海道キリスト教連絡会議 教会にてZOOM参加を

・24日(水)9:00～16:30 第71回大会二日目

*午前の祈り会は大会のため休会

18:00～19:30 祈り会(オンライン併用)

・25日(木)9:30～/11:00～ガンバルーン体操教室
10:00～弁当調理

・26日(金)9:00 弁当作り(教会前では12:30手渡し)

今週の牧師の予定(上記以外)

・22日(月)13:00 理想科学サンプル機設置

・25日(木)13:00 自動車運転免許更新
17:00～21:00 ヤスクニ関連学習(ZOOM)

次主日の予告(2021年11月28日)

礼拝 待降節第1主日 (ライブ配信)

聖書 使徒言行録13：24-25 (新p239)

説教：「わたしは何者か」

讃美歌：21-26、231、29

司式：長老 秋葉聡志 奏楽：大和田眞理子

礼拝後：アドベント・クリスマス飾り付け

13:30 札幌東部四教会協議会(ZOOM)

報告

・14日(日)の礼拝出席35名、幼児1名、献金：17,242円 高校生以上の集い：2名

・17日(水)祈り会I：4名(対面・リモート併用)II：5名

・19日(金)とよひら食堂：195食(教会前57, 札パプ50, 留学生会館0, 聖公会60, 大通23, ボラ10(5食))

お知らせ

*本日11:30～13:45 教会修養会 礼拝後～「戦後50年を迎えての日本キリスト教会札幌豊平教会の罪の告白と新たな宣教の決意」を巡って。軽食を準備します。

札幌豊平教会は、戦後50年を機に学習と討議を重ね1996年総会において「罪の告白と新たな宣教の決意」を採択。それから25年を経た今年、採択時とその後の歩みを振り返り、私どもの教会と私ども自身の、戦前責任・戦時責任・戦後責任に思いを馳せたい。また殊に「罪の告白と新たな宣教の決意」からの25年の歩みと現在の宣教の課題(=主イエスの証人として生きる課題)について思いを深めたい。

福島第一原発事故(2011年) 特定秘密保護法成立(2013年) 安全保障関連法という戦争法成立(2015年) 共謀罪成立(2017年) 思想の自由をも侵す土地利用法成立、国民の個人情報をもAI一元管理するデジタル庁発足(今年) 中国に照準を定めたミサイル基地建設に励む政府。政権与党は執拗に平和憲法改正の国会発議を狙う。先の大戦を通して経験し思い知らされた、ぬぐいようのない悲しみと深い後悔に裏打ちされた非戦の誓い・共に平和を守り続ける社会を作る決意を忘れてしまったのか。もはや戦前の様相を色濃くし、ますます管理社会化がすすめられる現在がある。またコロナ禍を通して、日本社会が共同体として機能不全に陥っていることを私たちは改めて思い知らされた。加えて、気候変動の課題は、私たちの在り方に大きな問いを投げかける。教会は御言葉を生きてきたか。新しい形の戦前をどう生きるのか。神の主権のもとにあるこの地にあつて、神の御栄光を表し生きるとは？